

静岡を取り巻く社会動向

- 人口減少
 - ・2021年の出生数80万人割れ
 - ・高齢者人口の増加
 - ⇒生産年齢人口比率の減少が加速
- 人口流出
 - ・高校生の約7割が県外に進学
 - ・転出超過数全国9位
 - ⇒県人口360万人割れが目前
- デジタル化、技術革新の急速な進展
 - ・産業構造の転換、労働力移動
 - ・技術進展に伴うスキル・知識の陳腐化
 - ・コロナ禍によりデジタル化が急加速し、DXへの対応が急務
- 新型コロナの影響
 - ・業種転換を予定、検討する企業が増加
 - ・非正規雇用に深刻な影響

社会の仕組みの変容

- 人生100年時代の到来
 - ・マルチステージの人生へ⇒生涯現役社会へ
 - ・社会保障制度への不安
- Society5.0の到来
 - ・労働の約半数が代替可能（労働移動の加速）
 - ・ビジネスモデルの破壊、既存産業の消滅
- 労働雇用環境の変化
 - ・終身雇用の崩壊（キャリアパスの複線化）
 - ・働き方の多様化（柔軟な働き方の拡大）

課題

新たな社会変革にあわせた事業変革への対応 + 本県産業を支える人材不足への対応

社会の変革に対応できる多様な人材の育成

社会の変革に応じて
スキル・知識を最新版
へ更新するための
教育の充実

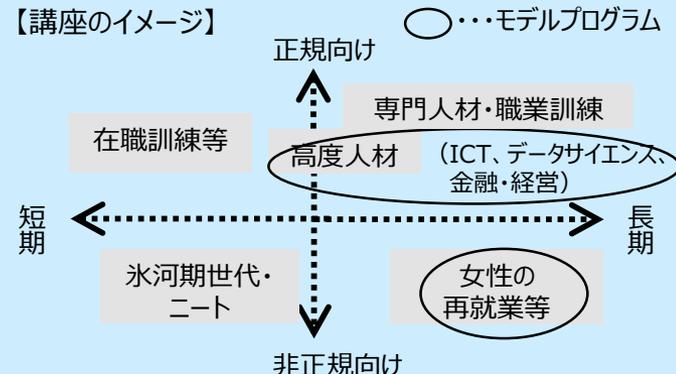
何歳になっても
学び直し、
再チャレンジ
できる環境づくり

産学官による リカレント モデルプログラムの 構築

・産業構造の転換、求められるスキルの変化に対応し、学び直しと就業を両立できる**モデルプログラムを普及**することにより、県民と企業の学び直しに対する**理解促進**を図る

・社会の要請に応える地域の知の拠点として**県内高等教育機関におけるリカレント教育の充実**を図る

【講座のイメージ】



期待される効果

- ・人手不足の解消・生産性向上による**経済の活性化** ⇒ **女性活躍**（管理職登用・再就業）・**副業** 等
- ・誰もが活躍できる場の構築による**人材の定着及び人材の呼び込み** ⇒ 本県が「**学び直しの場**」として認知される ⇒ **地方創生に寄与**

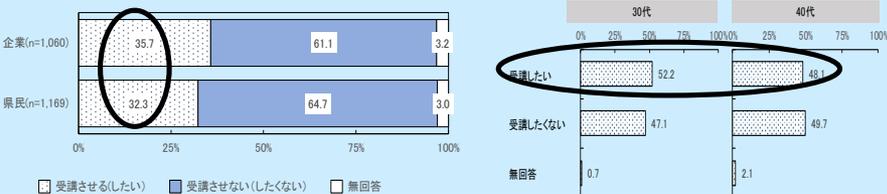
I スキル不足

○企業・県民ともにスキル不足を感じる割合が高い。
【スキル不足に対する認識】



II 講座受講意欲

○働き盛り世代（30代・40代）の講座受講意欲は高い。
【全体】



【働き盛り世代】



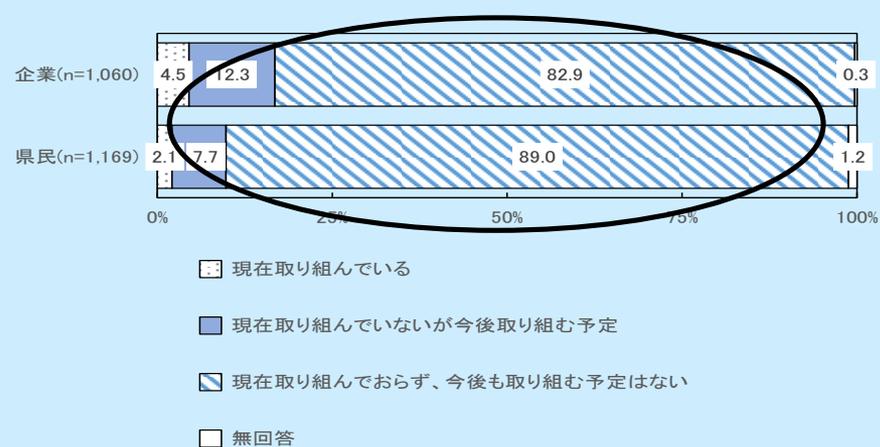
III 需要分野

○特に「情報・IT」、「経済・金融・経営」分野の需要が高い。
【受講させたい/した分野】



IV 取組み状況

○一定の需要はあるが、リカレント教育の取組み率は低い。
【リカレント教育の取組み状況】

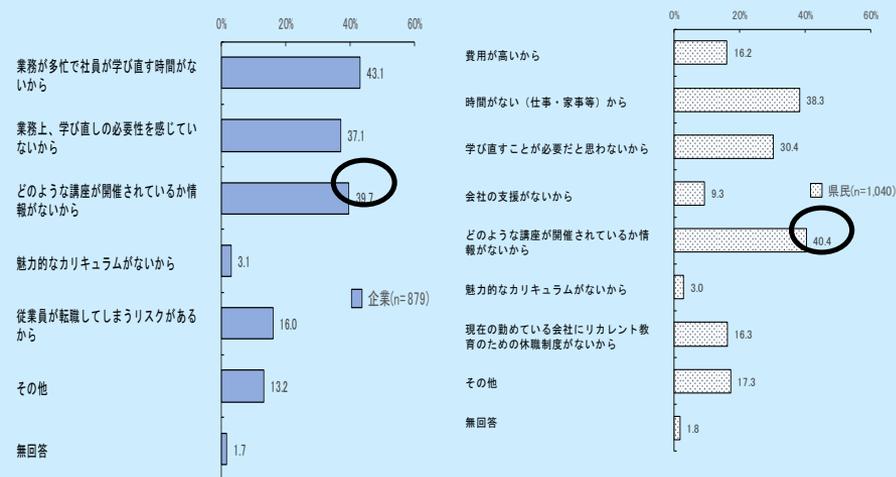


V 取り組まない理由

○取り組まない理由としては、企業・県民ともに情報不足が挙げられる。

【取り組まない理由（企業）】

【取り組まない理由（県民）】



専門性高い（正規向け）

放送大学

【概要】

- ・放送大学学園法に基づいて作られた大学。「放送と面接（対面）」によって授業を行う。
- ・現在は学部在籍者の4割が大学・大学院卒業生。
- ・学士、修士、博士号の取得が可能。

大学（院）
正規課程

県モデル プログラム

30～60時間未満
で体系的に行われる
業界横断的な
ビジネススキル講座

専門人材育成講座

- <履修証明プログラム> ※60時間以上
- 【大学】
- ・静岡県立大学短期大学部「HPS養成週末講座」
 - ・光産業創成大学院大学
「レーザーによるものづくり中核人材育成講座」
 - ・浜松学院大学
「観光地域づくりイノベータープログラム」
- <その他講座>
- 【大学】
- ・静岡県立大学「健康イノベーション教育プログラム」
「看護師特定行為研修」
 - ・沼津高専
「富士山麓医用機器開発エンジニア養成プログラム」
- 【県】
- ・新産業集積課「総合食品講座」
「次世代自動車中核人材育成講座」
 - ・地域医療課「看護職員指導者等養成事業」（看護）

職業訓練【長期】

- 【大学】
- ・静岡大学
「社会教育主事講習」（教育）
- 【県】
- ・職業能力開発課
「職業能力開発総合推進事業」（ものづくり系（基礎）等）
 - 「デジタル化促進職業訓練事業」（ものづくり系（高度）・IoT情報分等）
 - 「離職者等再就職支援事業」（再就職支援）
- 【市町】
- ・静岡市「しずおか教師塾」（就職）
 - ・御殿場市
「駿東地域職業訓練センター指定管理」（スキルアップ）
 - ・伊東市「再就職講座」（再就職支援）

短期ビジネス系講座

※数日程度の短期中心

- 【大学】
- ・静岡大学「放射線取扱主任者試験対策集中講義」（放射線）
 - ・静岡県立大学「社会人学習講座」（スキルアップ）
 - ・静岡産業大学、静岡理科大学「社会人ビジネス講座」（経営）
「社会人大学講座」（ロボット）
 - ・常葉大学「小児救命救急講座」（保育）
「秋季ゼミナール」（保育）
 - ・浜松学院大学「発達障害者指導法講座」（教育）
- 【県】
- ・産業イノベーション推進課「ICT人材育成事業」（IT）
「中小企業ロボット導入促進事業」
 - ・新産業集積課「フォルマバレーセンター経営戦略セミナー」（経営）
「航空宇宙産業中核人材育成講座」（技術）
「次世代自動車支援センター事業」（技術）
 - ・労働雇用政策課「女性役職者育成セミナー」（女性活躍）
 - ・子ども未来課「保育士等キャリアアップ研修」（保育）
 - ・地域医療課「看護職員確保対策事業」（看護）
 - ・地域医療課「看護の質向上促進研修事業」（看護）
 - ・建設業課「若手育成教育支援セミナー」（離職防止）
 - ・技術調査課「技術発表会」（建設）

- 【市町】
- ・島田市「女性のステップアップ講座」（女性活躍）
「保育士就職支援セミナー」（保育）
「島田ビジネススクール『嶋田塾』」（経営）
「介護職員入門的研修」（介護）
 - ・伊東市「伊東市ビジネススクール」（経営）
 - ・静岡市「アイセル女性カレッジ」（女性活躍）
 - ・菊川市「女性就労・就業支援事業」（女性活躍）
 - ・浜松市「働く女性のためのステップアップ講座」（女性活躍）
「浜松女性カレッジ」（女性活躍）
 - ・沼津市「沼津市離職者等再就職支援プログラム」（再就職支援）
 - ・富士市「富士市教育・保育キャリアアップ研修」（保育）
「富士市子育て支援員研修」（保育）
「看護師実務研修」（看護）

生涯学習講座

- 【県】
- ・危機情報課「ふじのくに防災士養成講座」
 - ・教育委員会（各種生涯学習講座）
- <講座例>
- 「おもてなしの英会話」等
- 【市町】
- ・静岡市「静岡シズンカレッジ」
 - ・藤枝市「生きがい創出事業」（高齢者）
「地域で活躍する人材育成講演会」
 - ・三島市「みしま教養セミナー」「三島いきいきカレッジ」
 - ・菊川市「人材育成関連講座」（地域活動）
 - ・焼津市「市民協働育成講座」（市民活動）

特徴ある講座

- 【県】
- ・自然保護課「管理捕獲等担い手育成」
- 【市町】
- ・磐田市「特産品（海老芋）継承事業」

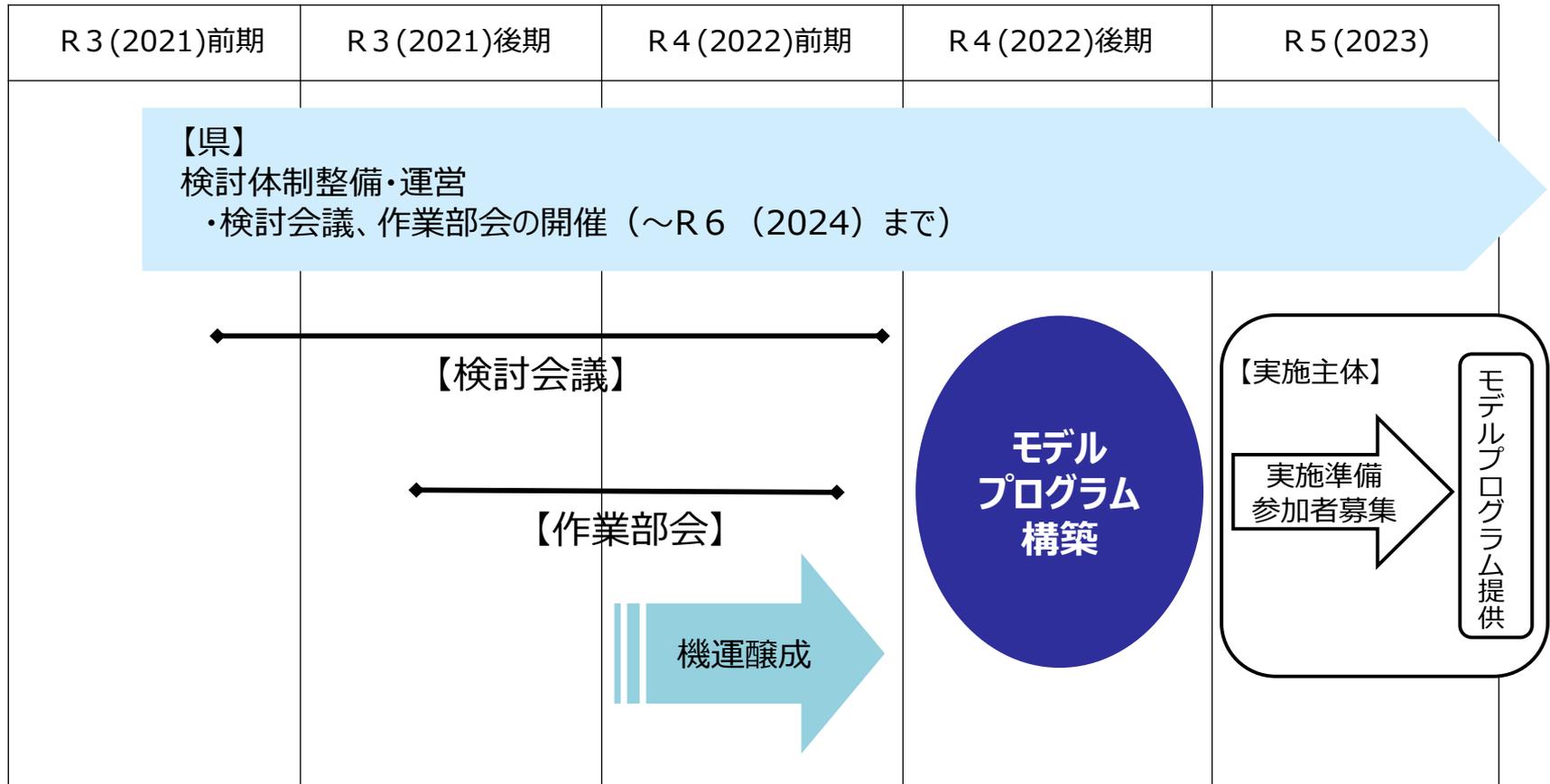
専門性低い（非正規向け）

学習量少なめ
（短期）

学習量多め
（長期）

産学官で構築する検討会議を通じてモデルプログラムを構築

最初のモデルプログラム構築までの流れ



会議等開催計画

開催計画		検討会議	作業部会
R3	第1回 (R3.8.26)	○本県におけるリカレント教育の推進	
	第2回 (R3.11)	○本県の産業人材に求められる知識・スキル	
R4	第3回 (R3.2-3)	○人材育成の手段 ○本県が推進するリカレント教育の <u>方向性の取りまとめ</u>	【第1回、第2回】 ・プログラム骨子案作成 【第3回、第4回】 ・教員・費用負担等の検討
	第4回	○作業部会報告を受けた意見交換 ○リカレント教育普及に向けた環境整備	【第5回、第6回】 ・シラバス作成
	第5回	○モデルプログラム①の承認	

(複数のモデルプログラムを構築する場合)

R5		・モデルプログラム②の承認 ・モデルプログラム③の分野、対象の決定	・シラバス作成
R6		・プログラム③の承認	・シラバス作成